

例

単身赴任届及び単身赴任手当認定簿

1号様式

熊本県職員の単身赴任手当に関する規則第7条の規定により届け出ます。		主な届出の理由		所属名	〇〇市立〇〇小学校	
任命権者 熊本県教育委員会 様		1 新たに単身赴任となった場合 ② 既に手当を受けている職員が更に勤務公署をこととする異動をした場合 3 既に手当を受けている職員が更に住居を移転した場合（配偶者の住居移転を含む） 4 その他届出の事実に変更が生じた場合		職	〇 〇	
事実発生年月日	平成20年 4月 1日			氏名	〇〇 〇〇 印	
提出年月日	平成20年 4月 1日					
※受理年月日	平成20年 4月 1日					
異動発令年月日	平成20年 4月 1日	配偶者と別居した日	平成17年 4月 1日	職員が現在居住する住居に入居した日	平成20年 4月 1日	
A 異動前住居から勤務公署までの距離		110.5km		異動前住居から勤務公署までの距離が60km未満の場合、届出を行う理由		
B 配偶者の住居から異動後住居までの距離		111.2km				
勤務公署の所在地		水俣市〇〇12番地				
職員の異動前の住所		天草市〇〇町1-2-3				
職員の異動後の住所		水俣市〇〇4-5-6				
異動前住居における同居者（配偶者、この全員を記入すること）		① 配偶者 2 子（続柄 年齢 生年月日） 子（続柄 年齢 生年月日） 子（続柄 年齢 生年月日） 子（続柄 年齢 生年月日）			① 配偶者ありの場合1。子のみの場合2を下の電算報告欄に記入すること。	
配偶者と別居した主な理由（主な理由を1つだけ〇を囲むこと）		1 配偶者が疾病等により介護を必要とする父母又は同居の親族を介護すること。 2 配偶者が学校等の教育施設に在学する同居の子を養育すること。 ③ 配偶者が引き続き就業すること。 4 配偶者が自宅を管理するため自宅に居住すること。 5 その他（ ）				
異動後住居における同居者		① 同居者なし 2 同居者あり（同居者の続柄、年齢、生年月日を下に記入すること） （続柄 年齢 生年月日） （続柄 年齢 生年月日）			② 同居者なしの場合1。同居者ありの場合2を下の電算報告欄に記入すること	
職員の異動に伴う配偶者の居住状況		職員の異動前の住居と同じ ① 同じ 2 異なる		③ 同じ場合1、異なる場合2を下の電算報告欄に記入すること		
配偶者の住居が職員の異動前住居と異なる場合		配偶者の住居		配偶者の住居から勤務公署までの距離 . km		
その他届出の事実に変更が生じた場合		その内容		変更が生じた日		平成 年 月 日
※前回の認定額	29,000円	※今回の認定額	29,000円	※条例改正等による手当額	平成 年 月 日 改正	円
※C No	処理区分	所属コード	職員番号	A 異動前住居から勤務公署までの距離 km	B 配偶者の住居から異動後住居までの距離 km	①異動前住居の同居者 ②異動後住居の同居者
1 2 3	4	5 6 7 8 9 10	11 12 13 14 15 16 17	18 19 20 21 22	23 24 25 26 27	28 29
1 1 3		8 7 6 5 4 3	1 2 3 4 5 6 7	1 1 0 5	1 1 1 2	1 1
③配偶者の居住状況	C 配偶者の住居から勤務公署までの距離 km	※認定欄			※開始停止コード	
		元号	年	月	備考	
30	31 32 33 34 35	36 37 38 39 40	41	【配偶者】		
1		H 2 0 0 4	1	所属：●●市立●●小学校 〇〇花子 職員番号：9876543		
※ 熊本県職員の単身赴任手当に関する規則第8条の規定により記載のとおり確認し、決定する。 平成20年 4月 17日		決 裁 欄		室長	事務職員	事務職員
				校長	教頭	
				供 覧		